

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子



NO. 4 5 1 ・ 1 0 月号 西東京市立保谷小学校

令和元年 9 月 3 0 日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

保小だより

道徳授業地区公開講座ありがとうございました。

副校長 飯塚 庫健

先日の学校公開及び道徳授業地区公開講座、講演会へのご参加誠にありがとうございました。同講座は東京都教育委員会が学校と家庭、地域社会が一体となって子供たちの豊かな心を育むと共に、小中学校の道徳教育の充実をより図ることを目的として、各区市町村教育委員会と連携して、平成10年度から小中学校等で行われている取組です。令和元年度「特別の教科 道徳」の実施を受けて、学校全体で「考え、議論する道徳」に取り組んでいます。

また、当日の講演会につきましては、日本教育カウンセラー協会理事の藤川 章先生を講師としてお招きし、どのご家庭でも悩みは尽きない子育てについて「子どもの自己肯定感を高めるための親子のコミュニケーション」をテーマにお話いただきました。親の子どもに対する「受容」は子どもの自尊感情の発達につながっていること。共感的理解するためには「うなづき」「相手の話したポイントを相手になげ返す」などが大切であることを教えていただきました。

また、家族内での話がはずむヒントとして「2人のハートはピタリンコ？」という相性チェックを体験しました。私たち大人は日々の子供たちとの関わり合いについて振り返り、新たな発見やヒントをそれぞれ得られたのではないのでしょうか。私たち教職員も子供たちとの関わり方について振り返るよい機会となりました。あらためて道徳授業地区公開講座へのご参加を心より御礼申し上げます。

〈郵便局解体工事に伴う対応について〉

本校の隣にあります郵便局の解体工事についてです。登下校時に一部の児童が迂回する必要があるため、地区委員の方々が朝早くから見守りなどの声かけを行ってくれました。安全に登下校ができるようなご配慮を本当にありがとうございました。

〈学校評価アンケートについて〉

令和元年度の学校評価アンケートについてです。保護者の皆様の考えをより詳しく知らせていただくために児童数での配布回収としている回収率は94.2%です。

学力は定着しているかという項目は86.0%、体力については、93.0%と肯定的評価は高い結果となっています。

また、いじめ等に対する取組の項目は、81.0%と昨年の79.0%に比べ2PT 肯定的評価を上回った結果となりました。気になることはすぐに学校に相談できるという項目も、82.0%の肯定的評価を得る結果がでました。これからも、組織力を生かして、教職員一人一人が誠実かつ丁寧な対応をより一層心がけ取り組んでまいります。

最後に「地域安全連絡会」での取組をご紹介します。

今回のテーマは「防災」でした。本校の避難訓練担当の教員から防災についての取組を説明した後、防災についてのDVDを視聴して、グループディスカッションを行いました。

安全箇所や危険箇所の情報交換ができたことも大変良かったと思います。

校内研究の取組について 3年生

3年では、れいをあげてせつめいしよう「食べ物のひみつを教えます」という単元に取り組みました。内容が「食べ物」とあって、子供たちの関心は高く、書く意欲も高かったです。

本単元では、先行する単元「すがたをかえる大豆」の読み取りで学習した説明の仕方を踏まえながら、子供たち自らが説明する文を書きます。牛乳・いも・魚・とうもろこし・麦の中から自分の書きたい題材を選びました。題材として選択した食材がどのように姿を変えるのかという、変化の広がり（食品の種類）と変化の仕方（おいしく食べる工夫）を事例とし明らかにしたうえで、説明文を書くことに挑戦しました。

学習を進めるにあたり、3年では、以下のような手立てをを考えて学習をすすめました。
手立て① 相手意識、目的意識を明確にする。

学級内で読み合うことはもちろん、10月の学校公開時に保護者にも読んでもらい、感想を募ることにしました。教室後方のロッカーの上に展示しますので、ご覧ください。感想を書いていただく欄もありますので、ぜひ励ましの言葉をお願いします。

手立て② 言葉集めノートの活用

「炒る」「煮る」など、食べ物に手を加えるときの言葉を理解し、語彙を増やすため、言葉の意味が書かれているワークシートを用意しました。いつでも見られるようにし、書くときの手助けになりました。また、国語辞典を活用し、使い方の習熟も図りました。

手立て③ 既習事項の掲示

「すがたをかえる大豆」で学習した内容を掲示することによって、説明文を書くときの手がかりにしました。

手立て④ 児童相互による助言

グループで説明文の「中」に当たる3つの段落の文章を読み合い、助言し合って、段落の順番を決め、よりよい文章にする活動を行いました。友達と話し合うことで、読む人に分かりやすい文章を書くには、どのように段落を構成すればよいのか考えました。

書くことが好きと言える児童を増やしていくためにも、「できる」「やりたい」と思える書く活動に今後も取り組んでいきます。

【授業の様子】



保健指導について

10月10日は、10を横にするとまゆげと目の形に似ていることから、「目の愛護デー」とされています。大人になっても大切な目を自分で守るためにも、勉強・読書をするときに正しい姿勢をすることやテレビを見る、ゲームで遊ぶときは部屋を明るくして時間を決めるなど、お子さんと目にやさしい生活を心がけてみてください。



目に悪いことをしていませんか？



テレビを近くで見ている。



姿勢が悪い。



ゲームを長時間する。



テレビやゲームは離れて休憩を
いれる。

※40分見たら10分ほど休む。

目の疲れを
とるために



しっかり睡眠をとる。



遠くや緑をみる。

特別支援教育について

保谷小学校では、「特別支援教育」を「一人一人の児童の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うこと」と考えています。障がいの有無にかかわらず、一人一人の児童は必要な時に適切な支援を受けるのが当然であると考えからです。その意味では、特別支援教育というよりは、個別支援教育を目指しているといえるかもしれません。

子供たちの生活・学習・発達上等の課題は多岐にわたり、その内容も程度も多種多様です。担任の配慮で解決する課題もあれば、専門家の援助を受けて継続的に支援を行う必要のあるものもあります。特別支援教育は「特別なこと」ではなく「学校生活の中で何か困っている状況にある子供たちのための教育」です。すべての子供がそれぞれの能力や可能性を伸ばし、成長していくことを目指しています。

お子さんの学校生活などで困っていることや気になることがありましたら、必要な対応と一緒に考えていきたいと思っておりますので、担任やスクールカウンセラーにぜひご相談ください。

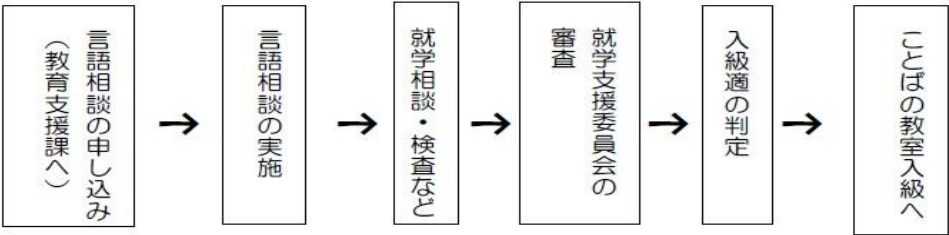
ことばの教室 えがお

☆☆発音・話し方調べを実施しています☆☆

9校の1年生を対象に、えがおの3人の教員が巡回して発音・話し方調べを実施しています。発音や話し方に課題があった児童には、担任の先生からお知らせが行っていると思います。継続的な改善のための指導が必要な児童には、再検査（言語相談）のお勧めをしています。成長や時間の経過とともに改善する見込みがありそうな場合は、経過観察にして2学期にまた、えがおの教員が巡回して様子をみます。

ことばの教室に入るには・・・

指導が必要な児童は、入級して指導を受けることとなりますが、市の言語相談を受け、継続的な指導が必要と判断されてからになります。その後、面接や検査、就学支援委員会の審査などを経て、入級適と判定されると入級が決まります。



*各学校へ行って行う発音・話し方調べは、言語相談が必要な児童を発見するために、短時間に簡単な検査しか行っていません。心配がある場合は、発音・話し方調べを待たず、早く言語相談を申し込むことをお勧めします。

行事予定

10月 行事予定表					
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	火	秋の読書月間（始） 都民の日 安全指導 新1年生対象学校公開（始）	16	水	4時間授業 ALT
2	水	集会 6時間授業（4～6） ALT	17	木	歯科指導（4）
3	木	自転車教室（3, 4）	18	金	避難訓練
4	金	4時間授業（4～6）	19	土	学校公開⑤ 保谷オリンピック（2時間目） クラブ活動⑥（4時間目）
5	土		20	日	
6	日		21	月	全校朝会 6時間授業（4～6）
7	月	全校朝会 委員会活動⑥	22	火	休日
8	火	社会科見学（5） あいさつ運動（2, 4） 開始	23	水	ALT 集会
9	水	歯科検診（全） ALT 4時間授業（4-2除く）	24	木	遠足（1, 2） 地域安全マップ（3）
10	木	社会科見学（3）	25	金	遠足（4） 保谷タイム（1） お米の学校（5）
11	金	新1年生対象学校公開（終） 学校説明会	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	全校朝会 委員会活動⑦ 遠足予備日（1, 2）
14	月	体育の日	29	火	4時間授業
15	火	全校朝会	30	水	集会 ALT
			31	木	秋の読書月間（終） 地域安全マップ予備日